



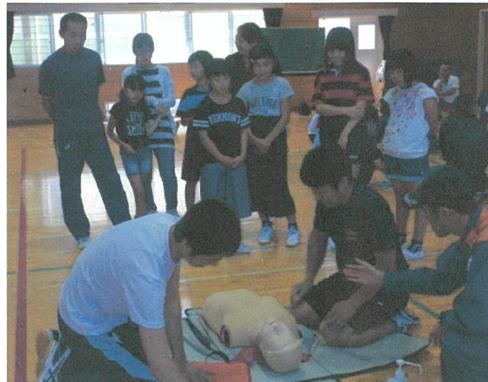
せんだん

平成30年6月22日(金) 第6号
田平南小学校 文責 校長 森本 克彦



真剣な応急手当教室。そして和気あいあいと盛り上がったソフトバレー・ボール

命を 守る
見守る
見つめる



梅雨のまっただ中、子ども達は元気に過ごしています。学校のプールが使えないで残念ですが、御理解いただきありがとうございます。16日のPTA応急手当教室、親睦レクレーションも御参加ありがとうございました。AEDを使って講習もありましたが、いざというときに、命を守るために「どう動くか」「何ができるか」改めて考え、学ぶ良い機会でした。「AED」は、学校玄関の入口の外に設置しています。25日から始まる「南っ子のふれあい週間」いつでも御来校ください。子ども達も楽しみにしています。→



危険な…場所、もの、子どもの様子、ありませんか！？

18日、大阪北部を震源とする地震により、プールのブロック塀が倒壊し、その塀に挟まれた児童が亡くなるという痛ましい事故が発生しました。本校でも、学校敷地内の『ブロック塀』を調べたところ、『プールの外壁』と『体育館裏の境界』にブロック塀がありました。かなり古い作りのようです。(プールは、昭和44年施工)高さは120センチほどで、子どもが近寄ることはできない所ですが注意させます。「いつなんどき」なにが要因で、想定外の事故が発生するかもしれません。子ども達を取り巻くいろんな所で、気になる心配に思われる場所・もの・子どもの様子等あれば、その都度お知らせ願います。



一人に寄り添う「個人面談」



来週25日から始まる「南っ子ふれあい週間」を前に全学級で、担任による個人面談を

しています。内容は1学期をふり返って、学校や家、友達関係で困ったことやいやなことはないかのアンケートをもとに一人一人実施しています。懇談会のおり、または先にお知らせしています『保護者との個人面談』(7月25日~27日)でも、ぜひ御相談をされてください。



6月から、給食時に田平学校給食調理場の栄養教諭島田奈津美先生に来ていただいています。各学年、子ども達はわかりやすい食に対する興味関心が育つ「食育」を通して、「食の学び」も深めています。



春の花いっぱい運動で、緑の少年団プランターに移植したマリーゴールドを校区内の施設(郵便局・駐在所・老人ホーム・バス停)に届けました。すくすく育ち、見る人の心を和ませてほしいです。